

松江市のみなさんぜひお気軽にご参加ください

松江市民フォーラム

島根大学病院の 最新治療 2017 秋

健康維持にお役立て
いただくことを目的とした
フォーラムを開催
いたします。

入場
無料

テーマ
1

呼吸器疾患の最先端医療：
肺がん、気管支喘息、
肺線維症

呼吸器・化学療法内科 教授
磯部 威



テーマ
2

島根大学病院で
行っている最新の
脳神経外科治療

脳神経外科 教授
秋山 恭彦



テーマ
3

糖尿病
黄斑浮腫の
最新治療について

眼科 教授
大平 明弘



開催日時 平成29年

9月24日 日 13時30分～15時30分
(受付開始 13:00～)

会場 松江テルサ 4階 大会議室
〒690-0003 松江市朝日町478-18

入場料 無料 定員 120名

申込方法 下の申込欄に必要事項を記入の上、電話でお申し込みください。FAXやメールによるお申し込みも受け付けております。

申込先・お問合せ先 島根大学医学部総務課

主催 島根大学医学部附属病院 後援 松江市

Access Map



●駐車場の関係上、来場には公共交通機関をご利用ください。

参加申込

Tel 0853-20-2019 Fax 0853-20-2025
✉ mga-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

申込締切

9月21日(木)

●当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、事前の申込みにご協力ください。詳細は裏面にてご確認ください。

参加者氏名	ふりがな	連絡先	電話番号またはメールアドレス

※ご提供いただきました個人情報は、本フォーラム以外には利用いたしません。

市民フォーラムについて

当院は、県内唯一の医育機関として、多くの医師を養成するとともに、特定機能病院として、高度で先進的な治療の開発と提供を行ってきました。平素よりお世話になっている松江市民の方々に「島根大学病院の最新治療」を知っていただきたいとの思いで、定期的に市民講演会を開催することにいたしました。このフォーラムを松江市民の皆様の健康維持にお役立てくだされば幸いに存じます。

島根大学医学部附属病院長 井川 幹夫



講演会プログラム

● 13:00～ 受付開始

● 13:30～ 病院長 挨拶

各25分講演+5分質疑応答

1 13:35～ 呼吸器疾患の最先端医療：肺がん、気管支喘息、肺線維症



呼吸器・化学療法内科 教授
儀部 威

肺がんは、弱点を狙い撃ちする治療法や、自分自身の免疫細胞によって攻撃する全く新しい治療薬が開発されました。くすりの効果があるかどうかを各自のがん細胞の遺伝子情報を詳しく調べてから、くすりを選択する治療法をプレジジョン医療といいます。当科では、最先端の気管支鏡検査を行うことで、従来は採取困難であった小さながんでも遺伝子異常を調べることが可能です。また通常の治療では改善しない、発作を繰り返す、難治性喘息患者に気管支サーモブラスティーという温熱療法が可能です。今回の講演では皆様に進歩を遂げた呼吸器最先端医療の解説をしたいと思います。

2 14:05～ 島根大学病院で行っている最新の脳神経外科治療



脳神経外科 教授
秋山 恭彦

- ①脳腫瘍：言語や運動機能障害を残さない手術を行います。特殊なMRI検査で脳の運動領野や言語領野を調べ、手術ナビゲーションシステムにより脳の大切な領域を温存する手術を行います。
- ②脳血管障害：脳卒中の原因となる脳動脈瘤や脳血管狭窄を、頭を切って治す開頭手術と、切らないで治療する血管内治療を使い分けて治療しています。当院は、狭い血管を風船で広げる治療について、国内屈指の治療実績を有しています。
- ③機能的脳神経外科：薬剤難治性の顔面のピクつき（片側顔面けいれん）、顔面神経痛（三叉神経痛）は手術で根治が可能です。手のふるえ（本態性振戦、パーキンソン病など）は、脳深部刺激療法で治療が可能です。当院で行っている最新の治療を紹介いたします。

3 14:35～ 糖尿病黄斑浮腫の最新治療について



眼科 教授
大平 明弘

糖尿病黄斑浮腫（以下、黄斑浮腫）は、糖尿病網膜症の合併症として黄斑部がむくむ（浮腫）病気です。黄斑は視野中心部の視力を担い、黄斑浮腫は重大な視力障害を引き起こします。糖尿病患者は、全世界で約4億人いるといわれ、糖尿病患者の4人に1人が網膜症を発症しています。黄斑浮腫による視力障害は先進国で生産年齢人口の主な失明原因となっています。

本症の治療法は時代とともに変遷して来ました。この40年あまり網膜光凝固がゴールドスタンダードでしたが、最近、血管内皮増殖因子に対する抗体による硝子体注射が注目を浴びています。島根大学眼科では本症に対しシクロデキストリン包接高濃度デキサメサゾン点眼をアイランド大学と共同開発しました。市販薬より15倍も高濃度で、硝子体注射と同等の高い治療効果を得ています。点眼治療は低侵襲性、高い安全性、大きな治療効果が期待できます。

● 15:05～ 全体質疑応答

● 15:30 病院長 閉会挨拶